

福井ふるさと学びの森 若狭エリア 第1回体験イベント 「春の里山を感じよう！」

- 1 日時 令和元年5月6日（日）9：00～13：00
- 2 場所 福井ふるさと学びの森（若狭町気山）
- 3 参加者 小学生親子30名
- 4 講師 萩原 茂男さん（ふるさと研究員）
- 5 内容

（1）里山で探そう！

参加者は観察カードを使い、「食べられそうなもの」、「昆虫」、「木の葉っぱ」、「鳥の鳴き声」など10個の項目について親子で力を合わせて探しました。普段は気づかないことでも、注意深く観察するとたくさんのもを見つけられました。普段はなかなか触れ合うことのできない里山ですが、五感を通じて春の里山を満喫できました。



（2）間伐見学

まず、萩原さんは大きな樹を育てるために間伐が必要だと間伐の必要性を説明しました。参加者は、間伐した場所としていない場所を見学し、明るさの違いを体感しました。萩原さんは、林床が明るくなると植生が多様になり、土壌が豊かになると説明しました。

間近では見ることのできない間伐ですが、木が倒れると参加者からは大きな歓声があがりました。



（3）昼食作り

参加者全員でカレー作りを行いました。薪を使用しての炊飯は初めての方ばかりで、子どもたちは薪が燃える様子を興味を持って見ていました。炊飯は炊き上がり具合が心配される中でしたが、うまく炊くことができました。野外で食べる昼食は美味しく、完食でした。

